Press Release　YONDEN

令和５年５月１９日
四国電力株式会社

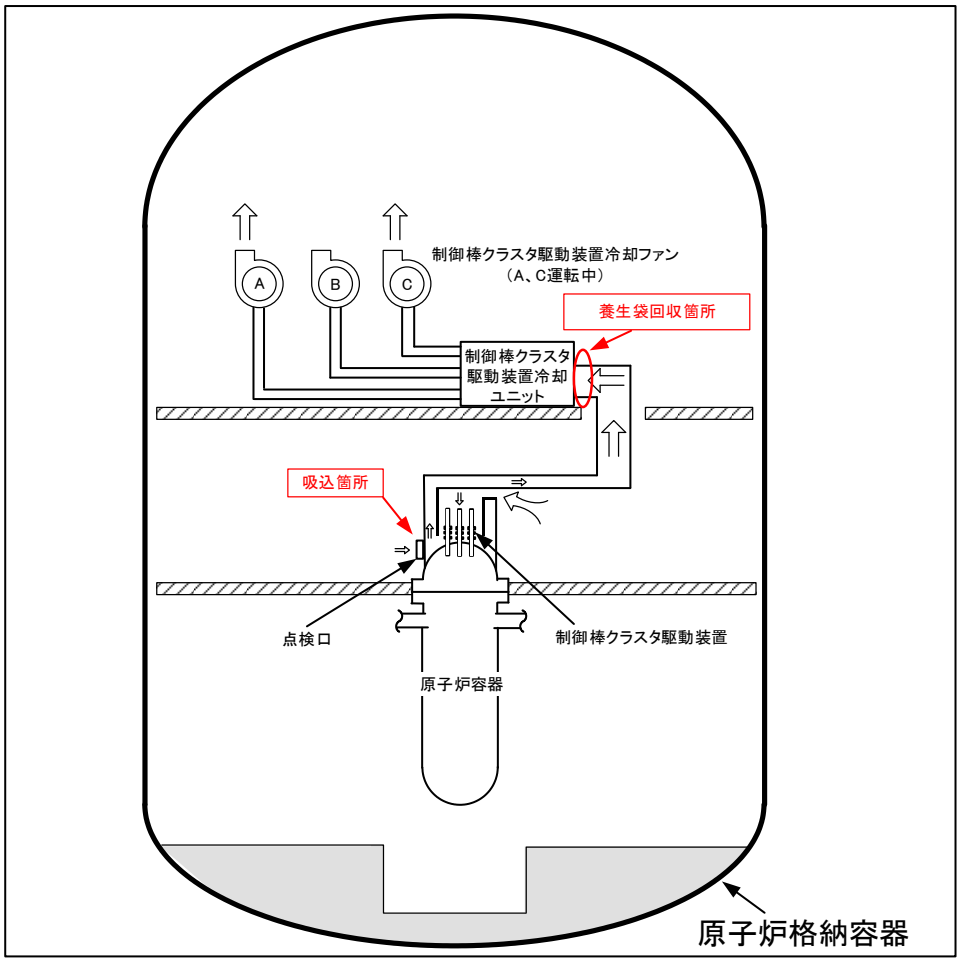
伊方発電所３号機　制御棒クラスタ駆動装置空調系統への養生袋の吸い込みについて

第１６回定期検査中の伊方発電所３号機（定格電気出力８９万キロワット）において、１次冷却材系統の耐圧・漏えい検査を実施中のところ、制御棒クラスタ駆動装置空調系統※の点検口を開けた際に、当該空調系統に養生袋が吸い込まれたことを確認し、本日１２時３８分、当該袋の回収が必要と判断しました。

このため、１次冷却材系統の耐圧・漏えい検査を中止し、制御棒クラスタ駆動装置冷却ファンを停止したうえで点検を実施し、１６時５６分、当該養生袋を回収しました。

なお、現在定期検査中のため、制御棒は全挿入状態であり、制御棒クラスタ駆動装置を使用しておらず、プラントの安全性に影響はありません。また、本事象による環境への放射能の影響はありませんでした。

※　制御棒クラスタ駆動装置の動作コイルおよび１次冷却材から発生する熱を除去する系統。冷却ユニット、冷却ファン等で構成する。



伊方発電所３号機　制御棒クラスタ駆動装置空調系統　概略系統図

以　上